

SS JOURNAL

-sustainable support-

Vol.64
30th, Apr.



誰ひとり取り残さない支援を目指して

2015年10月に就労移行支援事業所『ノックス岐阜』が開所し、以後サステイナブル・サポートでは働きたいけど不安のある人へ就労支援を提供してきました。ノックス岐阜は発達障害・精神障害のある人を対象とした事業所で、これまで150名を超える人にご利用頂き、70名以上の方が企業へ就職していきました（A型・B型のぞく）。

しかし、中にはご相談に来られたけれど、さまざまな理由から利用に至らなかった人もいます。生活が苦しくて利用料が払えない、すぐに働く必要がある、（利用料が無料でも）交通費を捻出できない、障害の受容ができず障害者施設は利用したくない、等、障害者施設としての限界も感じてきました。「働きたいけど不安」「一歩が踏み出せない」—そういう悩みを抱えた人が誰でも相談できて、サポートが受けられる仕組みが必要ではないでしょうか。相談先がわからず、せっかく勇気を出して相談に行っても「障害診断がなければ支援ができない」「すぐに就職できないのであれば、また働けるようになったら来てください」「障害があるなら福祉サービスを使ってください」等と言われたら、心が折れそうになるものです。

また、多様な生きづらさ・働きづらさを抱えた人の多くは、学校から社会への移行期につまづきを経験しています。学校まではなんとかあったけど、社会に出た途端に困り感が顕在化し、孤立する若者がいることをご存じでしょうか。いま、若年無業者は57万人（※1）、大卒就職率96%の裏で10人に1人が無業のまま社会に出ている実態があります（※2）。こうした若者を放置すれば、不安定就労や貧困、ひきこもり、精神疾患のリスクも高くなります。こうした課題を解決するためにサステイナブル・サポートでは、自ら「助けて」と言えない若者へアプローチし、問題が複雑化する前に彼らをサポートする『予防的支援』の仕組みづくりに取り組んでいます。

このようにサステイナブル・サポートでは、既存の福祉制度の枠にとらわれず柔軟な支援体制の実現に向けて動き出しています。しかし本当は、彼らが望んでいるのは「支援」ではなく「働く機会」です。そして、働くことを通して得られる収入、役割、自尊心。これからも私達は、誰ひとり取り残さない支援の仕組み作りと同時に、多様性が尊重され、働きたいと願う誰もが働ける社会の実現を願って試行錯誤で活動を続けていきたいと考えています。

一般社団法人サステイナブル・サポート 代表理事 後藤千絵

定員の半数以上が就職！

7年目を迎えたノックス岐阜は引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ビデオ会議システム「zoom」を利用したオンライン講義、担当スタッフとのオンライン面談を設け、利用者さんが通所・在宅を状況に応じて使いわけて参加できるようにしています。導入当初はスタッフ・利用者さん共に慣れない操作があり戸惑うこともありましたが、今では講義によって参加者の半分以上がオンライン参加になるなど、取り組みが浸透しつつあります。こうした取り組みも相まって、コロナ禍ではありますが、就労移行支援事業では2021年度、12名の利用者さんの就職先が決まり、定着率(就職後6か月間継続している方の割合)は、2年連続100%となりました。さらに、昨年度新規利用者数は過去最高の28名と、うれしい結果となりました。就労定着支援事業(就職後の支援)では、2022年4月現在25名の方が利用されています。幸い、勤務時間が削減されたり、自宅待機になる方はみえませんでした。定期的な面談を月に1回以上実施しました。職場の上司には話にくいような日ごろの困りごとについて、ノックス岐阜のスタッフに相談ができたり、また、ときには企業の上司を含めた三者面談も行います。ノックス岐阜を卒業し、就職した後も支援をサポートを受けられる体制が整っているため、一般就職された方のほぼ全員が、定着支援事業の利用を希望されます。ノックス岐阜では、利用者さんが就労希望する企業様に対してスタッフがアプローチし、企業見学・実習の機会を設けます。利用者さんは、正式応募前に現場を見学したり、業務を体験することで、本当にご自身にとって働きやすい場なのかを判断できます。また、企業側も実際に業務をしてもらうことで、入職した場合の合理的配慮などについて考えていただける機会となります。その結果、双方ともミスマッチが少なく、安心して就労ができます。また、就労後に出てくる困りごとに対してもスタッフが引き続きサポートできることが、ノックス岐阜の強みと感じています。今後も利用者さんのニーズをしっかりと聞き、自分らしく働ける職場を見つけられるよう、スタッフ全員で支援をしていきたいと思っています。 村瀬慎二



2021年度
活動報告

(就労移行)
ノックス
岐阜

就職者数
12名

(就労定着)
ノックス
岐阜

定着率
100%

アリア
(就労継続B型)

登録者数
27名

サポートを拡大

2021年度は「若者支援事業」として3事業を実施してまいりました。各々事業の実績と成果をご報告します。

①キャリアプロ：大学生や専門学校を対象とし、働くための準備や他者とのコミュニケーションなどを学んでいただくプログラムです。登録者数は8名、継続利用4名、新規利用4名、2021年度の新規登録は全員学校からのご紹介です。セミナー形式の就職準備講座は年12回(オンライン2回含む)実施し、のべ53名の参加、サークル形式のコミュニケーションプログラムは対面にて年9回実施し、のべ30名の参加でした。また、卒業年度の学生は6名、全員が就職や就労移行支援など次を決めることができ、孤立化を予防できました。

②キャリアサポートスペースBA-SE：大学等高等教育を卒業もしくは中退後、所属を失った若者が自由に利用できるサードプレイスを開設し、提供しました。支援員との会話や面談だけでなく、リラックスできる空間として自由に活用できます。その他、ミニ講座の開催、ボランティア機会の提供など交流機会をもてるプログラムも実施しました。登録者数は15名、継続的な利用は12名です。年間78回オープンし、のべ利用者数は216名です。うち32回ミニ講座を実施しのべ80名の参加、ボランティアにはのべ30名が参加してくれました。

③ぎふキャリアステップセンター(ぎふキャリア) 「働きたい」と願う18歳から概ね35歳程度の若者を対象に、キャリアサポートを行う就業支援拠点です。ケア付きアルバイトを入口に、働く準備を整えるプログラムや、地元企業・団体でのインターンシップを通じて、一人ひとりに合った働き方を見つけることをサポートしていきます。登録者数は10名、就職決定1名、企業インターンシップ利用は2名、働く準備講座利用者は3名、個別面談の実施回数は35回です。登録者10名のうち、学生の登録者が6名、うち卒業年度での利用が3名あり、就職活動において丁寧なサポートが必要であったり、学業を優先させたため、卒業後の就職に向けたサポートが必要と感じ登録利用される若者がいることがわかりました。 三ツ口和美



新たな、大きな変化

2021年度、アリーは大きな変化の年でした。6月に土日祝日1組限定でご宿泊いただける【蔵のある町家の宿“帰蝶”】がオープンしました。アリー開所当時から計画されていた、「障害者施設が運営する宿泊施設」ですが、開所から半年で新型コロナウイルスの影響を受け、計画は一時中断していました。その後、Withコロナという新しい生活スタイルに合わせた運営を新たに計画し、帰蝶のオープンを目指しました。昨年の2月から事業所の改装を始め、6月にオープンすることができました。改装・運営の費用はクラウドファンディングに挑戦し、多くの方にご支援をいただきました。現在、帰蝶の稼働率は50%ほど。帰蝶の利益は、経費を除いたすべてが利用者さんの報酬になっています。正直、アリーの新たな挑戦には、環境が変わる事への不安か、戸惑う利用者さんもうらっしゃいました。しかし、改装でアリーの利用者さんと壁に漆喰を塗るなどし、一緒に準備を進めていくことで、少しずつ変化の受け入れができ、期待が大きくなっていった様子でした。完成後の帰蝶を利用者さんと一緒に見たときは、「わー、すごい!」「きれいになった!」など歓声が上がりました。実際に宿泊の営業が始まってからは、清掃、ベッドメイキング、アメニティの準備などを作業として行っています。利用者さんが接客を行うことはありませんが、お客様が何人で、ご家族で泊まるのか、女性の方が泊まるのかなどお客様の情報をみんなで共有しながら、気持ちよく泊っていただけるように準備を行っています。2022年3月時点で27名の利用者さんがアリーに登録されており、1日の平均通所人数は13~15名です。今年度は8名の利用者さんがアリーを卒業されました。就職した方、A型事業所に行かれた方、ご結婚された方など、進路は様々です。そして、2021年度は、13名の方が新たにアリーの仲間になりました。新しい環境、新しい作業、新しい仲間とアリーはほんとんと変化をしています。「大人の女性が安心して通える事業所」というアリーの思いを忘れずに、スタッフと利用者さんと一緒に、今後も成長していきたいと思えます。岡島絵美



学生・若者支援事業

登録者数計
33名

職員研修

12回
開催

公開研修・報告会

2回
開催

取材件数

16回
※新聞/TV等

誰もが自分らしく生きられる社会

(一社) サステナブル・サポートでは、ノックス岐阜、アリー、キャリアプロの運営に加え、様々な活動を行っています。2021年は、学生・若者支援の活動を拡大し、「ぎふキャリアステップセンター」や「キャリアサポートスペースBA-SE」を開始。また「キャッシュ・フォー・ワーク」という、【新型コロナウイルスの影響で失業・減収した若者をSSが雇用し、自身のスキルアップをしつつ、地域の役に立つ仕事をする】という活動も2020年度に引き続き行いました。8名の若者を雇用し、次の道へとつなぐことができました。

また、岐阜市から委託を受け、コロナ禍で日常生活や働くことに困りごとを抱える女性を支援する「あんしんつながりステーション」を開き、生活用品の無料提供や、生活・就職に関するご相談に乗る活動を行いました。

内部の活動としては、職員のスキルアップを目指した職員研修を毎月実施。1月には「薬物

・アルコール依存症からのリハビリ」と題した公開研修を開催し、ノックス岐阜の利用者さんや、地域の支援機関の方々にもご参加いただきました。こんな時代だからこそ、自分たちの支援スキルを向上させ、また、地域と関わり、協力し、包括的な支援を行いたいという思いから開催いたしました。このような活動を行ってきた結果、昨年度は、TV、新聞、ラジオ、雑誌等で、16回の取材に来ていただくこともできました。情報の発信がなければ、サポートを必要としている方に届けることができません。たくさんの媒体に当団体の活動を取り上げていただき、たくさんの方に情報をお届けできたこと、嬉しく思っています。また、サステナブル・サポートは、昨年7月に設立6周年を迎え、現在は7年目に入っています。一つの節目として、「組織基盤強化」にも取り組んでいます。こちらは、パナソニック株式会社より助成金をいただき、活動しております。事業が増え、職員が増え、組織として過度期にあたる現在。「誰もが自分らしく生きられる社会」を目指す組織として、私たちに足りていないものは何か、どうしたら目指す社会を実現できるかを全員で考える機会としています。様々な活動を通して、組織として成長し、活動をアップデートして、今年度も邁進してまいります。徳永百合名



ひと息♪ まんが

4/4のノックス岐阜



SSの...
フクシの...

現場から

Staff Talk!



お久しぶりです。アリーサービス管理責任者の藤吉澄代（ふじよし すみよ）です。私は、元々SSにありましたが、母が胆管癌だった為、一度退職し、看病と看取りを終えて、再びSSに再就職させて頂きました。母の看病は、私とASDの兄と娘で行いました。コロナの事情で自宅で見るといふことに決め、実際とても大変でしたが、訪問看護師の方や、訪問入浴のヘルパーさんや先生のご協力により、母を最期まで看病することが出来て、母も喜んでくれていると思っていますので、皆さんに感謝でいっぱいです。いつも受け身で中々動かなかったASDの兄が母の看病の中でよく動くようになり、よく話すようになっていきました。母の心配の一つだったので、天国で安心してもらったかなと思います。仕事復帰してからも、今までの経験を生かしてアリーの利用者さんの気持ちに寄り添えるように精進させていただきまますので、よろしく願いいたします。

アリー サービス管理責任者 藤吉澄代

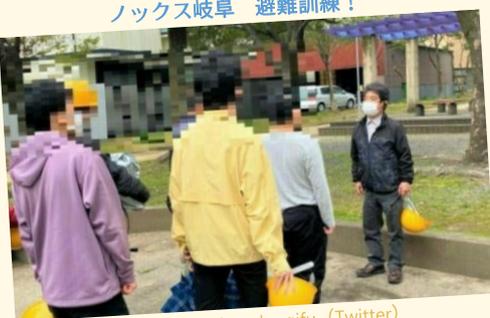


はじめまして。2月からノックス岐阜のサービス管理責任者になりました鈴木由美（すずき ゆみ）と申します。岐阜県的美濃白川町で育ちました。高校生の頃は友達と柳ヶ瀬に映画を観に行ったり名鉄岐阜駅前のお店に来ていました。家庭で祖母の介護をしていた経験から、介護の資格を取り介護の仕事に携わってきました。仕事をする中で障害者福祉とも関わることもあり、資格を取りたいなあと思うようになって、サービス管理責任者の資格取得をしました。趣味はパンを焼く事です。家には中型犬並みに大きくなったチワワと初孫ちゃんの男の子（5か月）が居ます。ワンちゃんと赤ちゃんには癒される毎日です。娘の育児の手伝いをしながら、毎日があっという間に過ぎていきます。休日はみんな揃ってお散歩☆が日課になってます。笑顔の絶えないノックス岐阜の一員になれて良かったなと思っています。どうぞよろしく願いします。

ノックス岐阜 サービス管理責任者 鈴木由美

Sustainable Support's
HOT SNS

ノックス岐阜 避難訓練!



@knocks_gifu (Twitter)

アリーでも Warm Blue Day



alley_0.011 (instagram)

BA-SE Englishカフェ開催★



@css_gifuBASE (Twitter)

一般社団法人サステイナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
代表TEL: 058-216-0520

■就労継続支援B型事業所 アリー
〒500-8008 岐阜県岐阜市玉井町36番地1
TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org

knocks

■就労移行支援事業所 就労定着支援事業所 ノックス岐阜
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
TEL: 058-215-1931 MAIL: info@sus-sup.org

キャリアプロ ぎふキャリア BA-SE

■キャリアプロ/ BA-SE/ ぎふキャリア
※実施場所はお問い合わせください。
TEL: 070-5579-7747 MAIL: career-pro@sus-sup.org

